



離

れ

な

R-18
for adult only

側

に

いて

首輪とリードを付けられて
その端をあなたが持つてるせいで

…いい格好だな

このまま散歩でも
行ってみるか？

なんか、あなたの犬にでも
なつたみたいになつてんだけど

私はあなたの
犬になんて

なあ？

なつた覚えは
無いんだけど？

満潮？

と、反抗する姿勢
なんか見せなくたって

はあ？

そんな度胸
ないくせに

こいつは多分、
私を犬にしたなんて
微塵も思っていないくって

見つかったら

私より

ヒキ...

むしろ私は
お前は俺の犬だとも
言っほしいとすら思っいて

ヒキ...

ヒキ...

あんたのほらが
うろたえそらなんだけど

だからこいつの
煮え切らない
態度には



…よし

じゃあやめとこう

「いくじなし」

と、思ったりも
するんだけど

実際俺は

見つかって
欲しくない

まあ、それは
経緯上、ある程度
仕方がない事で…

この首輪は
俺とお前の

二人の秘密な
ほうがいい

△△…

△△…

この秘密は
もっと密やかに

二人だけで
育みたい

…ともかく
この首輪は

目標の半分しか
効果を発揮できていない

俺はそう
思ってる

おはようございませう





こいつの、ほんとは苦手なくせに



それは、大体こいつのせい





こんなッ!

「首輪でもつけときゃいいんじゃない?」



こんな苦しいのが本当に…ッ

…ッ

「雑に扱われた方が安心する」

いしゅ



私が要望したこの二つを

お前に限っては本当にッ!!



言われるがまま実行してくれろこいつのせい

ホントにこれがイイんだよな…

…見てれば
分かる

ぽん

私の要望に
応えるように
頑張って
「雑に扱って」
くれている

鋭い目つきが
とろんとなつて

それって

もう…

俺も見てれば…ッ

うん！！

大事にされていると
しか言いようがない

と、いうことに
今更気が付いた
自分のせいでも
あるのかもしれないけれど…

キュ…

は

は

…ッ

ハッ



…顔、とろけてる

ドロオ…

…ともかく、「雑に扱う」の象徴になって欲しかったこの首輪は



満潮…

はっ!!



はいはい

見ない 見ない

その目的を半端にしか果たせていない代物になり下がってしまったている



…うっさいわね 見てんじやないわよ…

満潮

駆逐艦満潮は
大事なものは
無くしてしまう
タチだから

そんなもの
もうこれ以上
欲しくない

後ろ向いて



だから私のことなんて
大事にするなって...

首輪でもつけて
犬みたいに扱って...

...

うわあ...

もう
すごい事
なってるぞ

そつちに重きを置いてた
はずなのに



我慢しないで
声出して

こつなるんだろつ



ぐうつて

ぐんぐん...

...満潮



とろとろの
あつあつだ...

なんで

ぐにゅ...

ぐにゅ...



ほれ

一生懸命
下品なセックスを
模索する

もう離さないって
吸い付いてる

腰の動きに比べて
声が小さいぞ？

そんな姿すら
愛おしくて

我慢できなくて

ちゅぽ...

ちゅぽ...

さあ満潮...

はぁ...

どんどん
気持ち
溢れてくる

はぁ...

選ぼうか...

はぁ...

セックス

ポキ...

フ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

ほれ

ほれ

ほれ

あ...

あ...

ほれ

あ...

このまま
後ろから
動物みたいに
犯してほしいか

それとも…

でも

…あなたの
好きにしないよ

でも!

でも

くは…♡

いちいち
私に聞かないでよね

私はそれに
向き合えない

…私は

あなたのそういう
なところが…

こいつの事が大事に
なればなるほどに

私は…

わたしは…

同時にどんどん
怖くなる

せつ…♡

満潮…ツ!!

引っ張れるよう
持ってて欲しい

…満潮

勢い余って…

…それでもいい

ガクガク…



こいつがリードを引くときは



満潮がキュンキュン
締めてきたのが

リードを離さないでいてくれたなら

…生きたいって
言ってるみたいで

少しずつだけど引っ張り込める

なんか、
その…な

もし、満潮が
死んじゃったらって

その…
すごい…

私の向かうその先に
こいつも一緒に連れていける

…興奮した

ハキーン…

ハキーン…

ハキーン…

ギク…

ハキーン…

ハキーン…



…もし

ほんとに
死んじゃったら
どうすんのよ？

そしたら
多分…

離さないで

側にいて

俺も死ぬ

あッ



首絞めセックスで
艦娘を殺した提督なんて

どこまでも一緒に

堕ちてきて

その子と一緒に
死ぬしかないッ!!

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ

あッ



ああ、もう全く

あんたにそんな度胸
あるのかしらね？

嬉しいな…



しゃ…

度胸じゃ
ないだろ

落ちてきてくれるって

嬉しいな…

あっ



多分…ッ

首輪を付けて
良かったな…

…きつと
度胸じゃない

満潮……っ！

ねえ、もう一度

勢い任せに
引っ張って

この甘くて
切ない喜びを

霧が掛かったように
真っ白に……

真っ白に塗り潰して
しまっただけ……

私の欲しがった
この首輪は

半分の用しか
果たせていない

でも、その半分は
十分に、

ちろ...

ちろ...

これ以上なく
果たせてる

離さないで
側にいて

地獄の底に
一人は嫌だ

END.

■手に取っていただきありがとうございます。
はく雲です。

満潮は自分から、
「雑に扱ってくれたほうが安心する」
とか、
「そんなに言うなら首輪でも付けときゃいいでしょが」
とか言うところがかわいい子なので、
首輪純愛えっちを目指して一冊描いてみました。
楽しんでいただけると幸いです。

離さないで側にいて
2019/6/23発行
m2230 はく雲
mtshirakumo@gmail.com
印刷 ラック出版 様



m2230 KANCOLLE MICHI/SHIO FANBOOK